

令和2年度 県南地区介護支援専門員協会 事業計画

1. 基本方針

次年度の制度改正に向け社会保障審議会介護保険部会においては、介護保険の見直しに関する意見(案)として介護支援専門員がその役割を効率的に果たしながら質の高いケアマネジメントを実現できる環境を整備「多分野の専門職の知見に基づくケアマネジメント(地域ケア会議の活用)」「インフォーマルサービスも盛り込まれたケアプランの作成促進」「公正中立なケアマネジメントの確保・ケアマネジメントの質の向上」「質の高いケアマネジャーの安定的な確保・ケアマネジャーが力を発揮できる環境の整備・求められる役割の明確化」が挙げられている。

当協会としては、職能団体として自らの職能を高め、自らの価値を高めてゆくことを目的として、重点事業(1)介護保険制度改正と介護報酬改定に向けた取り組み(2)職能団体が行う人財育成(3)ICT化について取り組みたい。特にICT化については、新型コロナウイルス感染症の流行により一同に会せない状況であることから、当協会ホームページの活用やメールアドレスの付与による研修会等の通知および、Web研修の開催の試みにチャレンジしていくこととする。

2. 重点事業

- (1) 介護保険制度改正と介護報酬改定
- (2) 職能団体が行う人財育成
- (3) ICT化(ZOOM ウェビナーを活用した研修開催)

3. 事業内容

◇会務の運営

- (1) 総会の開催(書面議決)
 - 議案 ①令和元年度事業報告及び収支決算報告(監査報告)
 - ②令和2年度事業計画案及び収支予算案
 - ③役員補選について

- (2) 運営委員会の開催 年3回
 - <第1回>
 - 期日 令和2年5月14日(木)
 - 会場 Web会議(ZOOM ミーティング)
 - 案件 ①令和元年度事業報告及び決算監査について
 - ②令和2年度事業計画及び予算案について
 - ③総会及び研修会について

<第2回>

期 日 未定

会 場 未定

<第3回>

期 日 未定

会 場 未定

(3) 事務局会議の開催 年3回

<第1回>

期 日 令和2年5月14日

会 場 ウェブ会議 (ZOOM ミーティング)

案 件 各種事業について

<第2回>

期 日 令和2年9月

会 場 未定

内 容 会費納入、リコーリース状況について

<第3回>

期 日 令和3年2月

会 場 未定

内 容 次年度について

◇介護支援専門員の資質向上を図るための研修会の実施

(1) 全体研修の開催 年2回

<第1回>

期 日 令和2年6月26日 (金)

会 場 横手セントラルホテル

内 容 2021年度介護保険制度改正・介護報酬改定について

講 師 日本介護支援専門員協会副会長 社会保障審議会介護保険給付分科会委員

濱田 和則 氏

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から延期

<第2回>

期 日 令和3年2月

会 場 大曲仙北地区

内 容 未定 ※大曲仙北地域ケア研修会と共催

(2) スキルアップ研修

①新任向け（できるケアマネ養成塾）

期 日 令和2年10月、11月、12月（3回シリーズ）

会 場 未定

内 容 学び方、ケアマネジャーが絶対に押さえるべき7つのポイント
マル秘テクニック10連発、本音で語る事例検討会、質疑応答
苦手克服！医療連携のコツ等

講 師 役員

②主任ケアマネ向け（できる主任ケアマネ養成塾）

期 日 未定

場 所 未定

内 容 未定

③管理者向け（各圏域）

期 日 未定

場 所 未定

内 容 労務管理、生産性向上等

(3) 他団体との共催研修

保険者や各職能団体等との共催研修

(4) その他研修会

ケアマネジメント研修会（横手地区）

期 日 未定

会 場 平鹿生涯学習センター（予定）

内 容 住宅改修について（予定）

講 師 横手市高齢ふれあい課

◇Web、ICT の活用の推進

- ・ ZOOM ウェビナーを活用した研修開催
- ・ 県南地区介護支援専門員協会ホームページの活用
- ・ 会員用メールアドレス付与の準備
- ・ チャットアプリ等のコミュニケーションツールの活用

※研修会については、新型コロナウイルス感染症に関連して延期、中止、変更が想定されます。

4. 会議・研修への派遣

◇日本介護支援専門員協会関係

- ・ 居宅介護支援事業所部会（石橋副会長）

◇秋田県介護支援専門員協会関係

- ・ 広報部会 委員派遣（渡部勝、佐々木年子和）
- ・ 研修部会 委員派遣（佐々木孝臣、菅原裕介、藤川和行）
- ・ 調査研究部会 委員派遣（後藤公之、村上英男）
- ・ 相談部会 委員派遣（佐々木尚敏、藤原功雄、矢野仁志）

◇秋田県関係

- ・ 秋田県平鹿地域保健医療福祉協議会委員会・医療推進部会（石橋副会長）
- ・ 令和元年度自殺予防ネットワーク会議（石橋副会長）

◇医師会関係

- ・ ナラティブブック運営委員会（石橋副会長）

◇薬剤師会関係

- ・ ケアマネジャー、薬剤師合同研修会打合せ
（佐々木副会長、石橋副会長、後藤公之、武田学、塚本信太郎）

◇横手地区関係

- ・ 第六期横手市介護保険運営協議会委員会並びに地域包括運営協議会委員会
（石橋副会長、飯塚養子）
- ・ 横手市認知症対策推進会議委員会（石橋副会長）
- ・ 在宅医療推進協議会（石橋副会長）

◇大曲・仙北地区関係

- ・ 仙北地域保健医療福祉協議会（小原会長）
- ・ 大曲仙北広域市町村圏組合介護保険事務所第7期介護保険運営協議会（小原会長）
- ・ 大仙市地域包括ケア推進会議在宅医療介護連携部会（小原会長）
- ・ 大仙市地域包括ケア推進会議在宅認知症施策部会（小原会長）
- ・ 仙北市介護老人保健施設にしき園運営検討委員会（小原会長）
- ・ 大仙市生活支援体制整備事業 第1層協議体（伊藤弘幸 佐々木孝臣）
- ・ 中央圏域地域ケア会議（伊藤弘幸）
- ・ 西部圏域地域ケア会議（田口美喜）
- ・ 東部圏域地域ケア会議（草薨美香）

- ・大曲仙北広域市町村圏組合介護保険事務所ケアプラン点検事業
(小笠原深幸、佐々木孝臣、矢野仁志)
- ・だいせん支えあい手帳ワーキンググループ (伊藤弘幸)

◇湯沢・雄勝地区関係

- ・湯沢市市民後見人支援チーム員 (水谷昌志)

◇秋田県社会福祉協議会関連

- ・介護支援専門員実務研修 講師派遣
- ・介護支援専門員専門研修 (専門研修過程Ⅰ) 講師派遣
- ・介護支援専門員専門研修 (専門研修過程Ⅱ) 講師派遣
- ・介護支援専門員更新研修 講師派遣
- ・主任介護支援専門員研修 講師派遣
- ・主任介護支援専門員更新研修 講師派遣

◇講師派遣

◇その他

- ・秋田県介護福祉士会主催 介護フェア

役員の補選について

運営委員の退任により、補選が必要となります。当協会のホームページで公募しましたが、立候補者がおりませんでしたので、下記会員を運営委員として提案します。

運営委員	高久 由記子	虹の街おおまがりケアプランセンター	退任
------	--------	-------------------	----

運営委員	照井 瑞穂	えがお介護センターひびき愛	新任
------	-------	---------------	----

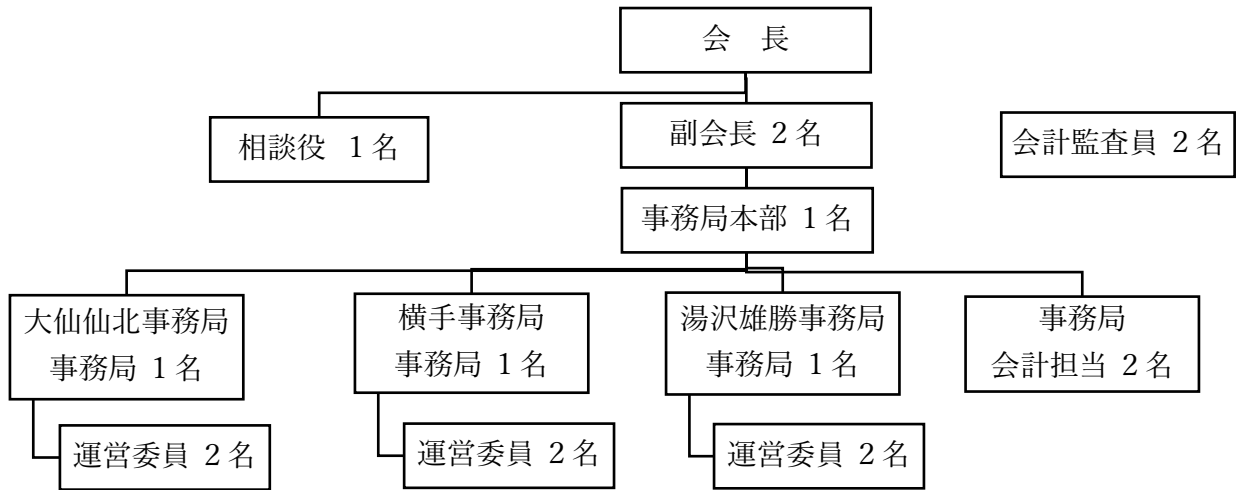
秋田県県南地区介護支援専門員協会 役員名簿

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

役職	氏名	所属
会長	小原 秀和	社会福祉法人あけぼの会
副会長	佐々木尚敏	羽後町社会福祉協議会
副会長	石橋 裕子	りんごの里福寿園居宅介護支援センター
事務局本部	塚本 信太郎	すこやか横手居宅介護支援センター
圏域事務局	齊藤 良昭	特別養護老人ホームかくのだて桜苑
圏域事務局	柴田 司	特別養護老人ホーム雄水苑
圏域事務局	武田 学	羽後町社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所
事務局会計	伊藤 弘幸	JA 秋田おばこケアプランセンター
事務局会計	後藤 公之	湯沢市地域包括支援センター
運営委員		
運営委員	佐々木 孝臣	特別養護老人ホーム真昼荘
運営委員	長山 正弘	特別養護老人ホームすこやか大雄
運営委員	村上 英男	ケアプランセンター悟空
運営委員	佐々木 年子和	東成瀬村社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所
運営委員	藤川 和行	湯沢市複合老人福祉施設いさみが岡
相談役	佐々木 生久夫	特別養護老人ホーム松喬苑
会計監査員	齋藤 潤一郎	サン・グリーンゆざわサテライト型特別養護老人ホーム桜おかだ
会計監査員	古谷まゆみ	医療法人社団杏真会ケアサポートセンター

秋田県介護支援専門員協会 部会員

研修部会	佐々木 孝臣	特別養護老人ホーム真昼荘
研修部会	菅原 裕介	りんごの里福寿園居宅介護支援センター
研修部会	藤川 和行	湯沢市複合老人福祉施設いさみが岡
調査・研究部会	村上 英男	ケアプランセンター悟空
調査・研究部会	後藤 公之	湯沢市地域包括支援センター
相談部会	矢野 仁志	なごみ居宅介護支援センター
相談部会	藤原 功雄	横手市地域包括支援センター
相談部会	佐々木 尚敏	羽後町社会福祉協議会
広報部会	渡部 勝	特別養護老人ホーム雄水苑
広報部会	佐々木 年子和	東成瀬村社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所



令和元年度県南地区介護支援専門員協会予算書

収入

(単位：円)

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	備 考
1 会 費	878,000	1,223,000	▲ 345,000	・年会費 @8,500×28人=238,000円 ・日本CM協会入会金@1,000×20人=20,000円 ・リコーリース登録者地区協会費返還分 @2,000×310=620,000円 ※現金徴収8名 新規会員20名予定
2 賛助会費	5,000	5,000	0	・賛助会費 1口 5,000円
3 助成金	319,000	464,500	▲ 145,500	・秋田県介護支援専門員協会より169,000円 ・大曲仙北広域市町村圏組合より150,000円
4 雑収入	10,000	100,000	▲ 90,000	・預金利子 ・研修参加費（非会員） ※コロナウイルス感染症の影響により非会員収入を減額
5 繰越金	83,088	120,134	▲ 37,046	
合 計	1,295,088	1,912,634	▲ 617,546	

支出

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	備 考
1 会議費	100,000	200,000	▲ 100,000	・運営委員会 ・事務局会議 ・会場使用費 ※W e b 会議開催にて会議費減額
2 事業費	500,000	650,000	▲ 150,000	・総会 ・第2回全体研修会 ・大曲仙北地域ケア研修会 ・できるケアマネ養成塾 ・各地域活動費 ・研修派遣 ・HP管理費 ・ICTサポート費
3 事務費	250,000	200,000	50,000	・通信費 ・リコーリース手数料 ・会員通知 ・運営委員会他 ・事務借上費 ・消耗品 ・封筒作成 ※会員増に伴い事務費用増額
4 全国等会費	202,000	563,000	▲ 361,000	・年会費上納分@6,500×28人=182,000円 ・日本CM協会入会金@1,000×20人=20,000円 ※現金徴収者減少により上納金も減額
5 予備費	171,088	157,634	13,454	
6 事務局手当	72,000	142,000	▲ 70,000	資料印刷・発送、各種会議調整、会費管理他
合 計	1,295,088	1,912,634	▲ 617,546	